

## 女子リレーコメント

長谷川真子（2014年度入学）

2015年度インカレリレーにて1走を務めさせていただきました、長谷川真子です。結果は、優勝することができました。

2014年度、1年生だった私は、選手権リレーのことはほとんど考えていませんでした。春インカレでは新人MIXチームでリレーに出場し、メダルを取れず、次はリレー競技でメダルを取りたい、と感じました。また、男子の先輩方の、選手権リレーへの熱い思いを目の当たりにして、選手権リレーはとても特別なのだと感じ、来年は自分も走りたい、と思いました。

今年度は選手権リレー入賞を女子の目標として取り組んできました。個人的に、初めのうちは、思うように大会で結果が出ず、悔しいことが多くありました。また、調子が上がってきたところで捻挫をして練習を休む、ということを経験していました。このようなことがあっても、女子アドバイザーである折原さんからの気が引き締まる言葉や、引っ張ってくれる先輩、努力家な後輩など、女子全体の温かく力強い雰囲気のおかげで、1年間目標に向けて気持ちを切らさずに頑張ることができました。

インカレ本番、1走は流れが大事なので、集団から離れずに帰ってきたい、と考えていました。焦らずいつも通り、着実にやろうと心がけました。前半に一カ所ミスしてしまいましたが、落ち着いて走ることができて、5位でチェンジオーバーしました。その後、2走のはる香が序盤で楢山を抜いて1位になり、3走の実季さんもそのまま1位でゴールしました。

インカレ直後は優勝した実感はありませんでしたが、時間が経って、ああ本当に優勝したのか、と感じました。とても嬉しいです。この1年を振り返ってみると、とても充実した1年だったと思います。たくさんの人に感謝したいです。

2016年度は、みんなで話し合っ、女子選手権リレー優勝を目標にしました。1年生も入り、女子は16人と大所帯になりました。去年優勝したからといって、ただ同じことをやるだけでは優勝することはできません。しっかり考えながら、楽しむことも忘れずに、女子みんなでまた1年間頑張っていきます。